

就任ご挨拶	沖縄及び北方対策担当大臣 細田博之	1
プロフィール	大臣 細田博之 / 副大臣 米田健三 / 政務官 大村秀章	2
卷頭言		
今・昔の普天間	~新しいまちづくりを目指して~	3
東京大学大学院教授	清水 英範	
その1		
うちなーのみじ		4
~水資源開発と流域連携について~		
その2		
「ワン切り」に注意！		8
①11月は下請取引適正化推進月間です		10
②管内経済情勢報告		11
③21世紀土地改良区創造運動について		12
④伝統的工芸品月間推進国民会議全国大会		13
⑤守ろう地球オゾン層		14
⑥「沖縄美ら海水族館」オープン！		15
⑦一般乗用旅客自動車運送事業（タクシー）に係る緊急調整地域の限定について		16
トピックス 【局の動き】	細田博之沖縄及び北方対策担当大臣が就任後初来沖 平成14年度経済産業省所管統計調査功績者表彰状の伝達 平成14年度全国道路標識週間の実施 平成14年度船員労働安全月間の実施	18
随筆・提言		
メディア活用戦術も一考		20
琉球朝日放送報道制作局 次長	仲里 雅之	
お知らせ / 編集後記		21



[表紙解説]

玉陵は、一五〇一年、尚真王が父尚円王の遺骨を見上森陵から改葬するために築かれ、第二尚氏王統の陵墓となりました。墓室は三つに分かれ、中央の中室は洗骨前の遺骸を安置する部屋、創建当時の東窓（写真左）墓前庭の王妃、西室には、尚真王の玉陵碑に記されていました。全体のつくりは、

當時の板葺き屋根の宮殿を表した石造建築物で、墓域は二四二平米になっています。沖縄戦で大きな被害を受けましたが、一九七四年から三年余りの歳月をかけ修復工事が行なわれ、往時の姿を取り戻し、二〇〇〇年十二月二日、首里城とともにユネスコの世界遺産に登録されました。



沖縄美ら海水族館シリーズ①

建築面積：10,000m²
延床面積：19,000m²
全体水層容量：約10,000t
最大水層容量：約 7,500t

